

安全の工夫

ダンプトラック荷台UPの状態を知らせる回転灯設置



ポイント

・ダンプトラックの荷台を上げたまま公道を走行し、荷台が架空線・電柱や標識等を引掛けるライフライン事故防止を図るため、ダンプ荷台の状態を運転者に知らせる回転灯を助手席側に設置し、注意喚起を図っている。

回転灯取付について

- ・回転灯の取付構造は、シャシーにアタッチメントスイッチを取付、ダンプ荷台のUP時(スイッチ・ON)にバッテリーから回転灯へ電気が流れて点灯し、荷台DOWN時(スイッチOFF)には電気の供給が止まる仕組みとなっている。
- ・アタッチメントスイッチ取付箇所は、冬季凍結を考慮して決めることが大事である。回転灯取付費は車種によって差異があるが、3~5万円程度である。

